

算定資料 記入例

(その他ガス排出事業所用)

埼玉県地球温暖化対策推進条例に基づく
地球温暖化対策計画作成報告書
地球温暖化対策実施状況報告書

【第3計画期間用】

2021（令和3）年4月

埼玉県環境部

記入例及び記入方法（その他ガス排出事業所用様式）

（１）その他ガス算定資料 その１

その他ガス算定資料 その１

第 3 計画期間

令和 2 年度

①

その他ガス排出量算定資料

資料作成日

令和3年4月5日

1 事業所の概要

名 称	株式会社〇〇 さいたま工場
所 在 地	さいたま市大宮区〇〇-〇〇-〇〇
事業所番号	009999
その他ガス排出量	56,635 ④ t-CO ₂

②

③

Rev. 3.0

その他ガス事業所 その1

その他ガスを排出する事業所の名称、所在地、事業所番号などの基本情報の記入を行うシートです。

① **提出年度**

実績を報告する年度を選択してください。

② **資料作成日**

資料を作成した日を記入してください。

③ **事業所名・住所・事業所番号**

事業所の名称、所在地、事業所番号（6桁）を記入してください。

④ **その他ガス排出量**

算定資料その2で非エネルギー起源CO₂及びその他温室効果ガスを記入すると、合計値が自動転記されます。

(2) その他ガス算定資料 その2

その他ガス算定資料 その2

その他温室効果ガス排出量

事業所番号 009999

令和2年度

排出活動の種類	区分	単位	使用量		排出係数 (その他温室効果ガス欄は地球温暖化係数)		二酸化炭素排出量 t-CO ₂
			年度	令和2年度			
廃棄物の焼却及び製品の製造の用途への使用	廃油（植物性のもの及び動物性のものを除く）	kg			2.92	t-CO ₂ /t	
	合成繊維	kg			2.29	t-CO ₂ /t	
	廃ゴムタイヤ	kg			1.72	t-CO ₂ /t	
	合成繊維及び廃ゴムタイヤ以外の廃プラスチック類（産業廃棄物に限る）	kg			2.55	t-CO ₂ /t	
	その他の廃プラスチック類	t		4,201	2.77	t-CO ₂ /t	11,637
	ごみ固形燃料（RPF）	kg			1.57	t-CO ₂ /t	
	ごみ固形燃料（RDF）	kg			0.775	t-CO ₂ /t	
廃棄物燃料の使用	廃油（植物性のもの及び動物性のものを除く）から製造される燃料油	L			2.63	t-CO ₂ /kL	
	廃プラスチック類から製造される燃料油（自ら製造するものを除く）	L			2.62	t-CO ₂ /kL	
	ごみ固形燃料（RPF）	kg			1.57	t-CO ₂ /t	
	ごみ固形燃料（RDF）	kg			0.775	t-CO ₂ /t	
セメント製造	kg			0.502	t-CO ₂ /t		
生石灰の製造	石灰	kg			0.428	t-CO ₂ /t	
	ドロマイト	kg			0.449	t-CO ₂ /t	
ソーダ石灰ガラス又は鉄鋼の製造	石灰	kg			0.440	t-CO ₂ /t	
	ドロマイト	kg			0.471	t-CO ₂ /t	
ソーダ灰の製造	kg			1	t-CO ₂ /t		
ソーダ灰の使用	kg			0.415	t-CO ₂ /t		
アンモニアの製造	石炭	kg			2.3	t-CO ₂ /t	
	石油コークス	kg			2.8	t-CO ₂ /t	
	ナフ	L			2.2	t-CO ₂ /kL	
	液化石油ガス（LPG）	kg			3	t-CO ₂ /t	
	石油系炭化水素ガス	Nm ³			2.3	t-CO ₂ /千Nm ³	
	液化天然ガス（LNG）	kg			2.7	t-CO ₂ /t	
	天然ガス（液化天然ガス（LNG）を除く）	Nm ³			2.2	t-CO ₂ /千Nm ³	
コークス炉ガス	Nm ³			0.85	t-CO ₂ /千Nm ³		
シリコンカーバイドの製造	kg			2.3	t-CO ₂ /t		
カルシウムカーバイドの製造	生石灰の製造	kg			0.76	t-CO ₂ /t	
	生石灰の還元	kg			1.1	t-CO ₂ /t	
エチレンの製造	kg			0.014	t-CO ₂ /t		
カルシウムカーバイドを原料としたアセチレンの使用	kg			3.4	t-CO ₂ /t		
電気炉を使用した粗鋼の製造	kg			0.005	t-CO ₂ /t		
ドライアイスとしてのCO ₂ 使用量	kg			1	t-CO ₂ /t		
噴霧器の使用によるCO ₂ 排出量	kg			1	t-CO ₂ /t		
					t-CO ₂ /0		
					t-CO ₂ /0		
					t-CO ₂ /0		
小計						11,637	
その他温室効果ガス	メタン	t-CH ₄			25	t-CO ₂ /t-CH ₄	
	一酸化二窒素	t-N ₂ O		151	298	t-CO ₂ /t-N ₂ O	44,998
	ハイドロフルオロカーボン	t-				t-CO ₂ /t-	
		t-				t-CO ₂ /t-	
	パーフルオロカーボン	t-				t-CO ₂ /t-	
		t-				t-CO ₂ /t-	
	六ふっ化いおう	t-SF ₆			22800	t-CO ₂ /t-SF ₆	
	三ふっ化窒素	t-NF ₃			17200	t-CO ₂ /t-NF ₃	
小計						44,998	
合計						56,635	

日本産業規格 A 列 4 番

その他ガス事業所 その2

事業所内で焼却したプラスチック等の量やセメント製造量、メタン、一酸化二窒素等の排出量などを記入し、その他ガス（非エネルギー起源 CO₂ 及びその他温室効果ガス）排出量を自動計算するためのシートです。

その他ガスの算定方法等については、その他ガス排出算定ガイドラインを参照し、漏れのないよう注意してください。

① 使用量

非エネルギー起源 CO₂ については排出活動の種類別に焼却量・製造量等を、その他温室効果ガスについては排出量を記入してください。

② 非エネルギー起源 CO₂ の単位

焼却量・製造量等の単位を選択してください。（初期表示では、最小単位が選択されています。）

③ その他の排出活動

ここに記載している区分以外の排出活動がある場合や、地球温暖化対策推進法に基づく「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル」において、ここに記載した排出係数以外の係数の使用が認められている場合、活動の名称、単位、使用量、排出係数を記入してください。

④ その他温室効果ガスの単位

その他温室効果ガスの単位は選択できません。t（トン）に固定されていますので排出量を記入する際は、単位に注意してください。

⑤ ハイドロフルオロカーボン

ハイドロフルオロカーボンを排出している場合には、ガスの種類、排出量、地球温暖化係数を記入してください。

⑥ パーフルオロカーボン

パーフルオロカーボンを排出している場合には、ガスの種類、排出量、地球温暖化係数を記入してください。

お問合せ先

埼玉県 環境部 温暖化対策課 計画制度・排出量取引担当
〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1（第三庁舎2階）
TEL：048-830-3044、048-830-3049
FAX：048-830-4777
E-Mail：a3030-03@pref.saitama.lg.jp